

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 95 号	氏名	江口 博人
学位審査委員	主査	丹羽 正美	
	副査	永田 泉	
	副査	森 望	
<p>論文審査の結果の要旨</p> <p>1 研究目的の評価 本研究は、神経筋疾患治療薬としてのアセタゾラミドの作用機序を明らかにしようとしたもので、目的は十分に妥当である。</p> <p>2 研究手法に関する評価 確立された卵母細胞タンパク質発現系および精密な電気生理学的方法などの薬理的解析法で解析したもので、研究手法も妥当である。</p> <p>3 解析・考察の評価 上記手法で解析した結果、アセタゾラミドは、骨格筋細胞の電位依存性1型クロライドチャンネルを標的タンパクにすることを明らかにし、先天性筋緊張症など神経筋疾患の分子病態学的研究の進展と新たな治療薬開発が大いに期待される。</p> <p>以上のように本論文は神経筋疾患の分子病態薬理学の研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士（医学）の学位に値するものと判断した。</p>			